

# 1. 事業の目的

## ・宇都宮中心市街地の混雑・渋滞の解消

一般国道4号は、日本橋を起点とし宇都宮、郡山、福島、仙台、盛岡を経て青森市に至る延長約 850km の路線であり、旧来から首都圏と東北地方の交流を支える主要幹線道路として重要な役割を担ってきました。

埼玉県越谷市から栃木県宇都宮市に至る延長約 80km の新4号国道がバイパスとして整備された(平成3年度全線暫定供用)ため広域交通はバイパスに転換しており、現在は宇都宮市の都市内・都市間交通を支える幹線道路としての役割を担っています。

にしはら にしはら かわだいきりぐち かわだいきりぐち  
西原交差点・川田入口交差点は宇都宮市内の一般国道 119 号との分岐点に位置し、宇都宮市内へ向かう交通や鹿沼IC方面に向かう交通、市内を通過する交通等が輻輳し、慢性的な交通渋滞が発生しています。

評価対象の西原交差点改良は、市道(産業通り)のアンダー立体化に伴う、国道4号の交差点改良事業(L = 0.7km)です

